



縛

最

最

り
付
け
で

も
深
い

も
無
垢

黒

な

で

白

を

BlueArchive Unofficial FANBOOK

R-18
ADULT ONLY



最も無垢な白を、最も深い黒で縛り付けて



現在、
キヴォトスには再び、

前例のない危機が
迫っている

正体不明の何者かが
連邦生徒会長座を占め、
世界の理を歪めている

その影響で、
真の連邦生徒会長座の存在が
忘れ去られていく――

……このままでは
いけません、先生

私はこの事態を
食い止めるため、
連邦生徒会長代行のリンとともに

手がかりを追って
奔走している

うん、
急がないと……

コッ

コッ

プラナから……？

プラナのほうから
声をかけてくれるなんて、
久しぶりだな

少し、
お時間を
いただけますか？

先生に
お伝えしたいことが
あります

コッ

コッ

カタ



先生は
『あの女』について

どう思いますか？

やり方は
間違ってるけど、
彼女も『生徒』だから

話をすれば、
きっと根は
悪い子じゃないって――

否定

あの女は
信用できません

可能な限り疑って、
距離を置くことを
おすすめします

プンプラナ……？

バザッ！

いきなりどうしたの、
プラナ！

生徒を信じないと、
外で起きている問題は
解決できない

『大人の責任』……

覚えていますか？

その言葉で、先生が
どれだけ傷ついてきたのかを

そう。これは……
大人が責任を取らないと
いけないことだから……

外にいる偽物が
世界を歪めるのであれば……

ツ……！？
急に、頭が……

考える必要も、
心配する必要も
ありません、先生

これから先生の世界は、
外ではなく、
私の中に存在するのですから

私も先生の世界を
私で上書きします

×イェー



んう……

ちゅ

ちゅ

ん……

ちゅ

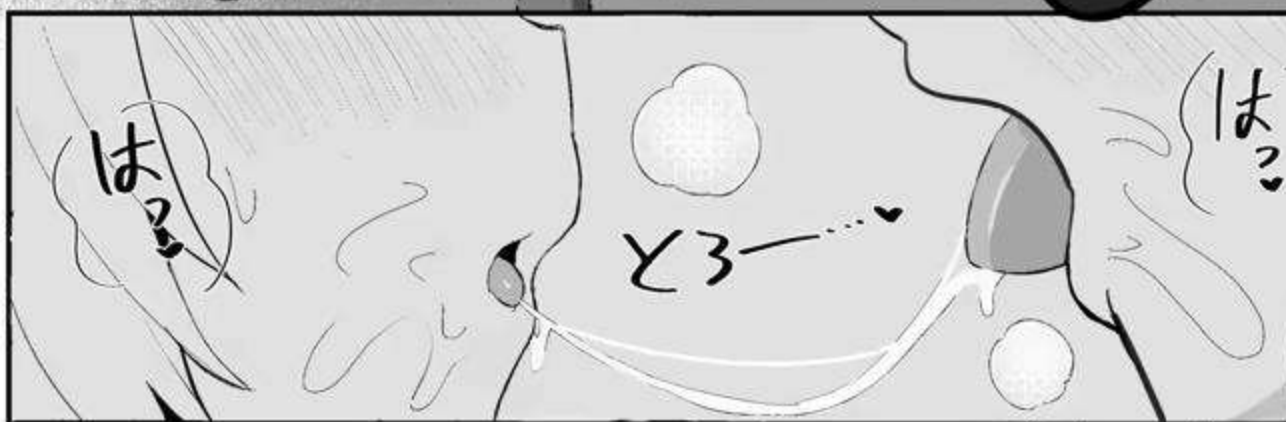
ちゅ

ちゅ

……

ちゅ

ちゅ



先生とのキス、
想像していたより……

ずっと……
気持ちいいです

は

は

と



休んではだめです
もう一回です、先生……

は

は



ちゅ

はあっ

ぎゅ

んう...

ちゅる

理性が消え去った
その場に残っているもの...

それこそが
先生の本当の気持ち
なのでしょう

ちゅる

ちゅる

ちゅるるるる

(はっ)

はっ...

はあっ

んあ...

ん...っ

どうか先生の
思うがままに、
私を好きにしてください

うっ...!
普段とは全く違う
いやらしい手つきです...

ぐにゅ

ぐにゅ

むぎゅ



先生とのキスだけで……

全身が火照って
しまいました……

ですが、
こんな軽い接触だけでは
足りません

先生のもっと
深いところまで
直接感じてみたいです



先生……
心の準備は
いいですか？



先生のここ……
もうこんなに硬くなっています

今から私の手で
気持ちよくしてあげます



ぽ

ふふっ…
こうやって
弱いところを刺激したら…

どんな表情を
見せてくれるのでしょうか？

ぎん

かわいい反応…
ここにもちゆしてあげます

温かくて…
熱いです…
こうして触れているだけで

胸がいっぱい
なっちゃいます









先生……
ここからは
取り返しがつきません

先生が教えてくださった
「大人の責任」を……



私の中、奥まで……
ちゃんと指導してください……♡

きゅん♡

きゅん♡



全部入りました、
先生……

私の中……
先生でいっぱいになっていて
すごく気持ちいいです♡





私の中……
温かくて気持ちいいでしょう？
ふふっ♡

どうですか、
先生？



私も早く大人になって
先生と気持ちいいこと……
いっぱいしたかったんです

は……

は……

はあ……

こうして先生と
エッチをしている私は……

「大人」だと
はつきり言えるんですよね？

だから……
今夜は何もかも
大人の私に任せてください……♡



にゅる

れる



れる

ん



れる

ん

先生ったら……♡

いつも私の前では
大人ぶっていたくせに

いつもの、
すごくてかっこいい先生
どこに行ったのでしょうか？

くっ、ふっ……
ぷら……なあ……

子犬みたいに
すっかりおとなしくなっていて……
とってもかわいいです♡

私にリードされて

完全に
私のなすがまま
ですね♡

それでいいんです♡

頭の隅々まで、
私のことでいっぱい
してください♡

そうやって
私の中を
いっぱい感じながら





はあ……
先生をめちゃくちゃに
するというのは

思っていたより、ずっと
愉快的なものですね♡



先生、急に
そんな力強く……

お腹の奥が
つぶれるのかと
思いました……



この乱暴な動き……
催眠のせい
で理性が飛んでいる
のでしょうか……？

つまりこれが
先生の
本当の欲望という
ことなんです……？



あうっ……
深か、すぎっ、ます……！

はぐっ……！
ここまで激しいなんて、
想像も……！



でも……
こうやって
理性を手放して
獣みたい……

腰を打ちつけてくる先生も
私は大好きです……♡

だから先生、
その歪み乱れた目で
私だけを見てください……♡

ん……っ

ふっ……



他の子なんて、
考えないで……♡

私の中で
私の名前だけを呼んで
壊れてください……♡

愛しています、
先生……♡

はぁ……♡

はぁ……♡

はぁ……♡

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ





はあ……
はあ……
たくさん出してく
ださいましたね、
先生……♡

はあ……
お疲れさまでした、
私だけの先生……♡

ぐん♡

ドロォ



くっ……
頭が痛い……

一体、
何がどうなって……

確か、
プラナと話をしていた……
それから……

気がつきましたか……？
先生……♡

まだ、
お掃除が終わっていません……

そのまま、
じっとしててください……♡

先生が
私の中にいっぱい
出してくれたものは……

一滴も無駄にせずに、
全部私のものに
しちゃいます……♡

……大人を
からかうなんて……！

プラナ！？
これって……
まさか……



先生を騙した悪い子はお仕置き、されなきや……っ！

そんな、一気に全部脱がしちゃうなんて……

先生って本当にせっかちなんですね……♡

はいん♡



ふあああ……♡
先生のがまた、私の中に……♡

先生の好きなように動いてください……♡

悪い子はお仕置きを受ける準備ができてますので……♡

チン

い……っ！



せ、先生…？
今のは、一体…？
どうして
お尻を…？

プラナが思っていた
罰とは違ったみたいだね

いい？プラナ

私はプラナのことが
嫌いになったから
お仕置きを
しているわけじゃない



これは、
勝手に人の
意思をねじ曲げ、

選択の自由を奪い、

自分の思いどおりに

人を従わせたことへの
罰なんだ

あ……

あ……

あ……

先生に
怒られているのに……
なんだか……
変な気持ちです……

何か望むことがあるなら、
催眠なんか頼らずに

本音を隠したまま
偽りの関係を
作ろうとしちゃ
ダメなんだ！

相手にはつきり
伝えないといけない！

二度とこんなことを
繰り返さないように

何がいけなかったのかを
しっかり理解しておくんだ！
プラナ！



びゅん

ばち

ばち

びゅん

ばち

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

おっ

おっ

サッ

びゅん

こぼ

びゅん

先生のと、その温もりが
私の中からあふれ出ました……

叩かれたお尻、
痛いけど……

それ以上に、
先生の手が残した熱で……
頭がおかしくなりそうです……

先生を操ったことで
お仕置きされて、

お尻を叩かれて
感じちゃうなんて……

……まだお仕置きは
終わっていないよ、プラナ！

でも、この痛みさえも
私だけのものに、
独り占めしたくなりました……

1



ちゃんと答えて、
プラナ

どうして
そんなことをしたの？



ほ、本当に
すみません……
先生……

二度とこんなことは
しません……
ですから……



謝るだけじゃなくて、
どうしてそんなことをしたのか
理由を話して、プラナ！



あの女が現れてから……
何もかも奪われてしまうような
気がしたんです……

みんながあの女を
連邦生徒会長だと
信じていて……

先生まで
あの女のところへ
行ってしまいそうで

怖かったんです
本当に……
怖かったんです、
先生……



私は、すでに一度……
先生を
失っているんですから……

また一人で
残されるのは……
耐えられなかったんです……

だから……
先生がほかの人を
見ないようにすれば
いいんだと……

怖かった気持ちは
分かる
でも、だからといって

人の意思や選択を
奪っていいわけじゃない

あの人が現れたからって
プラナの居場所が
なくなるわけじゃない

私が君を置いて、
どこへ行くっていうんだ

はい……
ごめんなさい、
先生……

自分の気持ちを
直接伝えてくれ

不安な時は、
素直にそう言ってくれ

次からは、
催眠なんかには逃げずに



せん、せい……

なになに

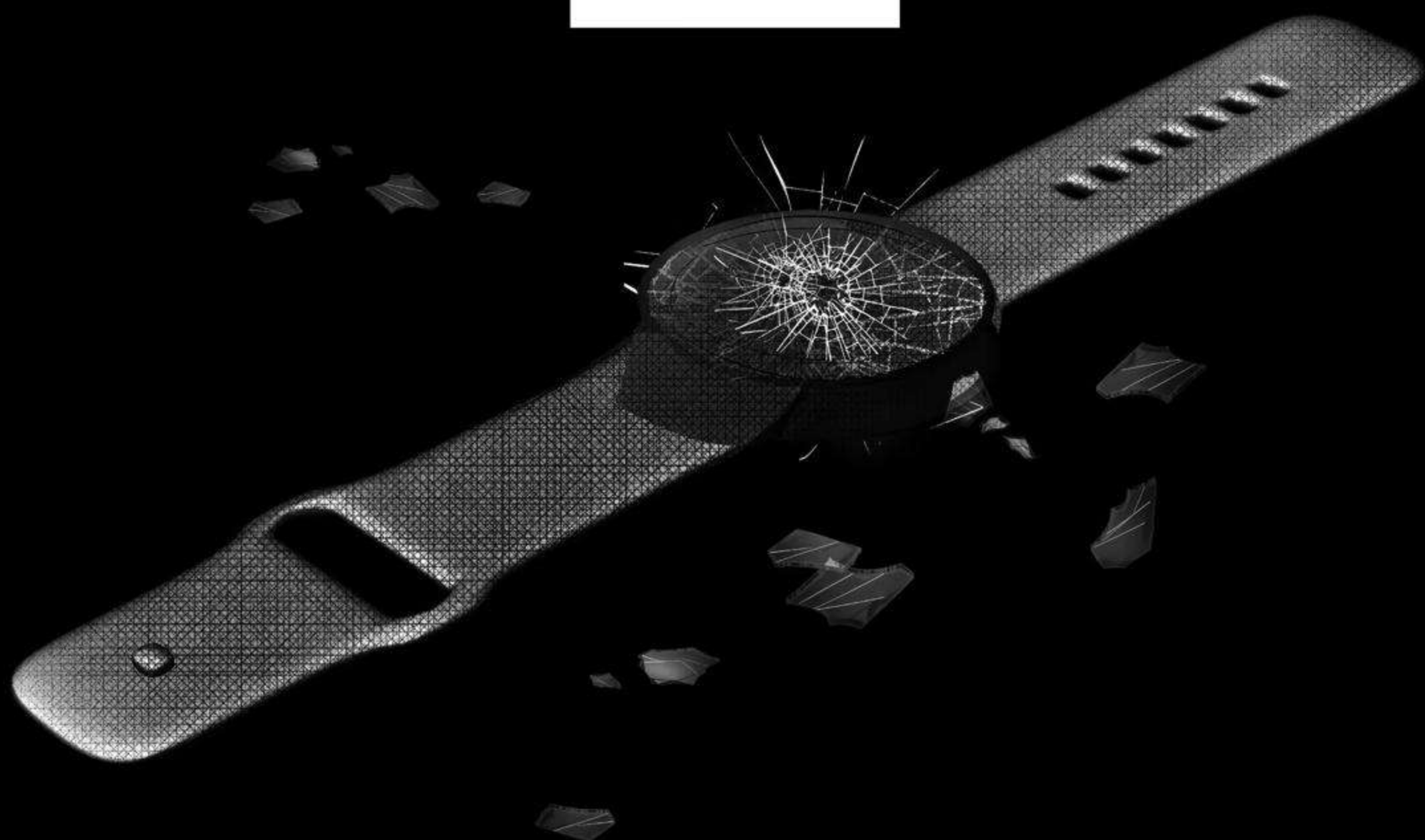
びくっ

ぐすっ





先生は
誰にも渡さないって



あとがき

この本を手にとっていただき、ありがとうございます。
こうして無事に、2冊目の成人向け同人誌を完成させることができました。

実は今回の本は、もともと「夜の散歩(野外もの)」を題材にする予定でした。
ネームもすでに最後まで作り、制作を進めていたのですが……

公式ストーリーで、プラナが偽の連邦生徒会長を強く警戒している姿を見て、
それまで作っていたネームをすべて没にし、一から描き直すことになりました。

ですが、予定を変更したおかげで、
今回は以前からほかの方の作品でも見てみたいと思っていた要素を、
ほとんどすべて詰め込んで描くことができたように思います。

「誰かがこんなプラナを描いてくれたら、絶対に買うのに……」
と思っていたものを、自分で描いてしまったような感覚でしょうか。

次の本は別のキャラクターになるかもしれませんが、
どのような題材になるのかも、まだまったく決まっていますが……

これからも応援していただけると嬉しいです。
最後まで読んでいただき、本当にありがとうございました。

奥付

最も無垢な白を、最も深い黒で縛り付けて

| 発行情報

発行日 2026年 08月 15日
(コミックマーケット108)

発行 愛をこめて

発行者 IV

印刷 株式会社スターブックス

| 連絡先

Mail iv70311741@gmail.com

X @iv70311741

PIXIV 72896190

無断転載・複製・複写を禁じます。
本書は成人向けであり、18歳未満の閲覧・購入を固く禁じます。
この物語はフィクションです。
実在の団体・人物とは一切関係ありません。